

「佐田岬灯台」の国登録有形文化財（建造物）の登録について

1 名称 佐田岬灯台 1基（交通に関する工作物）

2 所有者 国（国土交通省）

3 所在地 西宇和郡伊方町正野 2935 番地

4 年代：大正 7 年、昭和 16 年増築

5 特徴・評価

瀬戸内海国立公園内の日本一細長い佐田岬半島の先端で四国の最西端に建ち現に稼働している。鉄筋コンクリート造で、高さ 18m の灯塔は八角形平面、灯室は円形平面とし、鋼製灯籠を置き、方形の付属舎が付く。灯室の手摺りや出入り口の庇に幾何学的な意匠を用いる。初期の鉄筋コンクリート造灯台の形式をよく残しており、国土の歴史的景観に寄与している。



佐田岬灯台 1基
(建築面積 82.23 m²)



灯塔上部
(灯塔高：18m)